

関保育所 団子さし



▲たくさん団子がさせました

1月10日、関保育所で団子さしが行われました。当日は、児童のおじいちゃんおばあちゃんも参加し、赤白緑のカラフルな団子作りと折り紙で鏡もちやねずみを一緒に作り、木に飾り付けを行いました。児童からは「団子をまるめるのが楽しかった」「はやくお家に飾りたい」といった声が聞かれました。団子さしの後には児童による遊戯披露も行われ、おじいちゃんおばあちゃんと一緒に楽しみました。

なごみ茶会開催



▲楽しく団子を作りました

1月7日から1月10日にかけて社会福祉協議会主催のなごみ茶会が各地区で行われ、68名の方々が参加しました。1月10日は高齢者センター（関地区）で開催され、健康づくり支援事業とし「ラジオ体操」、手洗い・うがいの重要性や方法を学ぶ「健康講話」、小正月の伝統行事「団子さし」の体験、おしるこの振舞いを行いました。参加者からは「今年も元気で過ごしたい」との声が聞かれ、今年1年の無病息災などを祈願しました。

災害・地域の孤立を乗り越えるには



▲丸森町筆甫地区の活動を紹介しました

1月15日、七ヶ宿中学校で中学生・地域住民を対象に安全・防災学習会を開催しました。丸森町筆甫地区振興連絡協議会事務局吉澤武志さんを講師に、「土砂災害・河川災害」「地域の孤立」をテーマとした講演が行われました。吉澤さんは「日常的に住民が『自分たちの地域は自分たちで守る』という『当たり前の気持ち』を持って行動することこそが災害や地域の孤立を救う」とし、参加者からは「地域を考え直すきっかけになる」などと話されていました。

福祉機器の寄贈



▲車いすとテレビを寄贈していただきました

12月18日、一般社団法人東北地区郵便局長会白石七ヶ宿部会様から、福祉機器の贈呈がありました。当日は、小関町長、七ヶ宿町社会福祉協議会鈴木会長出席のもと贈呈式が行われました。同会では、地域貢献の一貫として毎年同様の活動をおこなっています。今回寄贈いただいた車いすとテレビは、七ヶ宿町社会福祉協議会いこいの里で有効に活用させていただきます。

すくすく見守り隊からプレゼント



▲お茶を飲みながら、お母さんたちが交流を深めました

12月18日に保健センターで、すくすく見守り隊から9月と10月に出産された2組のお母さんへ出産のお祝いが贈呈されました。「プレゼントがあると広報誌で見て楽しみにしていた」「日中家に子どもとふたりでいることが多いので、ほかの方と交流できて良かった」等と話されていました。七ヶ宿での子育てや育児を楽しみながら乗り越えるコツなど、情報交換を行い、交流を図っていました。

消防出初め式



▲小関町長から表彰状の伝達

1月5日、令和2年消防団出初め式が行われました。当日は、冬晴れのなか五十嵐団長、小関町長、佐藤出張所長等が各地区を巡回し、訓示や年頭のあいさつを行いました。また、永年勤続者へ知事より感謝状及び宮城県消防協会より功績章等これまで消防団員として活躍された方々へ賞状の伝達が行われました。各地区では、消防団員、機能別団員等がポンプ点検、防火査察などを行い、今年一年の無火災・無災害を祈念しました。